2026年度
第6号
11月 4日 発行

自分一人でできることをふやし　はたらきたいを育てます

さかとく進路だより



10月5日（月）～16日（金）に高等部第2期現場実習・校内実習が行われました。高等部3年生にとっては、卒業後の進路を決める大切な実習となりました。卒業後の進路に向けた具体的な手続きが始まってくる時期でもあります。高等部1、2年生も校内実習を実施しました。いくつかの実習先での取り組みの様子、感想等を抜粋でお伝えします。

【現場実習の様子】

【事業所名：ホームロジスティクス幸手DC（一般企業）】
目標：丁寧に正確に作業をする。
仕事内容：ピッキング、搬送など
頑張れたこと：安全面を十分に意識しながら、正確に作業することができた。また、自分から質問するなど職場の方とコミュニケーションをとることができた。
自己の気付き・課題・改善点：
やりやすい方法を考え、作業速度をあげる。

【事業所名：社会福祉法人パステル たんぽぽ（移行支援）】
目標：仕事が上手くいくように、わからないことは聞く。
仕事内容：せんべいの袋詰め
頑張れたこと：報告と確認をすることを意識して作業に取り組むことができた。
自己の気付き・課題・改善点：
失敗しても練習をして自信をもてるようにする。

【事業所名：株式会社傍楽会 ライフワーク坂東（就労継続支援B型）】
目標：新しいことや難しいことにも挑戦する。
仕事内容：さつまいもの収穫、ハンガー組立
頑張れたこと：指示を聞いて作業に取り組むことができた。また、利用者さんと挨拶、会話をすることもできた。
自己の気付き・課題・改善点：
食事時の自立の練習をすること。困ったことがあったときの報告・相談ができるようになること。

【事業所名：社会福祉法人修倫福祉会 障害サービス事業所 丸太（生活介護）】
目標：静かに作業できる時間を増やす。
仕事内容：ゴム製品のバリ取り、ハンガーの組立
頑張れたこと：毎日元気に挨拶することができた。また、作業に集中し、静かに取り組める時間が増えた。
自己の気付き・課題・改善点：
身だしなみを整える習慣を定着させること。

【校内実習の様子】

【総合サービス班】
目標：作業と休憩時間のメリハリをつける。
仕事内容：年賀状の封入作業、卓上カレンダーの組立て、封入作業など
頑張れたこと：作業中は集中し、休憩時間は気持ちを休めるなど、メリハリをつけて取り組むことができた。
自己の気付き・課題・改善点：
作業中でも、友達や先生関係なく敬語を使えず会話をしてしまった。
メリハリはコミュニケーションの部分も含まれるので、日頃から敬語や話し方に気を付けて会話をしていく。

【外注班】
目標：連絡、報告、相談をすること、言葉遣いを意識して生活すること。
仕事内容：ねじの袋詰め、袋のテープ止め、企業の記念品の袋詰め
頑張れたこと：丁寧に作業をすること、集中して作業をすることができた。
自己の気付き・課題・改善点：
部材を落とさないようにすること。
時間を意識して自分から行動できるようにすること。
友達との距離感に気を付けて休憩時間を過ごすこと。

【リサイクル班】
目標：挨拶、返事、報告をすること。作業手順や班のルールを守ること。身だしなみを整えることができる。
仕事内容：部材の仕分け
頑張れたこと：挨拶、返事、報告をすることができた。清潔を意識して取り組むことができた。
自己の気付き・課題・改善点：
時間を意識しながら、活動すること。
疲れたときに相談したり、分からないときに自分から質問したりすること。

【軽作業班】
目標：落ち着いて作業することができる。
仕事内容：ボールペンの組立、解体
頑張れたこと：サインとお辞儀で報告することができた。
自己の気付き・課題・改善点：
疲れたり、イライラしたりしたときには、自分の気持ちをサインで先生に伝えるようにしたい。

裏面もあります



卒業後の福祉サービスについて簡単にご案内したいと思います。ご不明な点等があれば、担任または進路指導担当までお気軽にお問い合わせください。

＜日中活動系サービス＞

就労移行支援（しゅうろういこうしえん）	原則２年以内に障害者雇用での就職することを目指し、企業で働くための知識や能力向上のための訓練が受けられます。（原則２年間、工賃や給与の支給はなし。）※アセスメントの実施が可能な場合がある。
就労継続支援Ａ型（しゅうろうけいぞくしえんエーがた）	福祉施設と雇用契約を結び、障害理解のある福祉施設内で知識や能力向上のための訓練が受けられます。（利用期間制限なし） 給料は月６～７万円程度 ※卒業後すぐに利用をする場合は、アセスメントが必要（令和９年度以降）
就労継続支援Ｂ型（しゅうろうけいぞくしえんビーがた）	必要な支援を受けながら、福祉施設内の作業を通して働く知識や能力向上の継続的な訓練が受けられます。（利用期間制限なし） 工賃は月１～2 万円程度 ※卒業後すぐに利用をする場合は、アセスメントが必要
生活介護（せいかつかいご）	食事やトイレ等の個別の支援を受けながら、人とのかかわりのなかで、創作的活動や生産活動に取り組みます。
自立訓練（じりつくんれん） （機能訓練・生活訓練）	地域で生活をしていく為に一定期間（１年半～２年）身体機能や生活能力を向上させるための訓練が受けられます。

就労選択支援（しゅうろうせんたくしえん）	自分に合った働き方や就労先を主体的に選べるようにサポートする、2025 年 10 月から始まった新しい障害福祉サービス。実際の作業や面談を通じて本人の適性やスキルを把握（アセスメント）し、関係機関と連携しながら最適な進路選びを支援します。 基本は 18 歳以上を対象としたサービスです。（18 歳未満でも、進路選択の状況によっては、相談支援事業所、市町村福祉課と確認の上、サービスを使いアセスメントを取る必要があります。）

＜卒業後の流れ＞

